

数学 解答（生徒用）

1	(1)	$\frac{6}{25}$ [0.24]	(2)	14
----------	-----	-------------------------	-----	----

(3)	$18x + 7$	(4)	$6x - 2$
-----	-----------	-----	----------

2	(1)	$x = 1$	(2)	$x = -\frac{4}{7}$
----------	-----	---------	-----	--------------------

3	(1)	$4x + 21 = 6x - 3$	(2)	12人
----------	-----	--------------------	-----	-----

(3)	69枚
-----	-----

等しい関係になる数量を2通りの方法で表し、等式をつくるのが大切です。

4	ア イ ウ エ ●
----------	-----------

5	(1)	(例) 面EFGH	(2)	5	(3)	200 cm ³
----------	-----	-----------	-----	---	-----	---------------------

面FGHEや面HGFE等も正答です。

円錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい円柱の体積の1/3となります。

学校名	組	出席番号	氏名	
				/18問中

6

(1)	ア イ 黒丸 エ	(2)	$y = -\frac{1}{2}x$	(2)	2 4
		①		②	

(3)	$x \leq 120$
-----	--------------

7

(例)

2回目の調査結果では、落とし物が1学級だけ^{きよくたん}極端に少ないから平均値が下がっているだけで、他の学級の落とし物の状況がよくなっているとは限らないから、1回目より2回目の方がよくなっているとは言い切れない。

次の(a)、(b)、(c)のいずれかと、(d)について記述していれば正解です。

- (a) 2回目の調査結果では、落とし物が極端に少ない学級があるから、平均値が下がっていること。
- (b) 1学級を除くとグラフの形がほとんど変わっていないこと、最頻値がかわらないこと、中央値が含まれる階級が変わらないことのいずれか。
- (c) 落とし物の個数が24個以上27個以下の学級が増えていること。
- (d) 1回目の調査結果より2回目の調査結果の方が、必ずしもよくなったとは言い切れないこと。